

2025年9月30日

各位

株式会社北洋銀行

株式会社北海道共創パートナーズ

株式会社エル技術コンサルタント様の 『SDGsコンサルティング』のご利用について

北洋銀行(取締役頭取 津山 博恒)と子会社の株式会社北海道共創パートナーズ(代表取締役社長 岩崎 俊一郎)は、お客さまのSDGs経営への取り組みを支援するため「SDGsコンサルティング」を提供しています。今般、株式会社エル技術コンサルタント様(北海道札幌市、代表取締役社長 深見 実男様)が本サポートを利用し『サステナビリティ経営方針』を策定しましたので、下記のとおりお知らせいたします。

近年、社会的にSDGsへの取り組みに対する関心が高まっており、企業イメージの向上や新たな事業機会の創出につながることから、多くの企業がSDGsへの取り組みを推進しています。

北洋銀行グループは今後も、北海道の地域金融機関として道内のSDGs促進・普及に貢献するために、お客さまのSDGsへの取り組みを支援してまいります。

記

会社概要

会 社 名	株式会社エル技術コンサルタント
所 在 地	札幌市中央区北5条西12丁目2番地 ベルックス北5ビルA館6階
代 表 者	代表取締役社長 深見 実男
業 種	測量業、建設コンサルタント業、補償コンサルタント業、計量証明事業

※サステナビリティ経営方針の詳細は別紙をご参照ください。

以 上

《北洋銀行グループ サステナビリティ方針》

北洋銀行グループは「経営理念」と「行動規範」に基づく企業活動を通じて、当行グループを支えていただいている全てのステークホルダーと地域社会・環境の持続的発展に貢献するとともに、当行グループの中長期的な企業価値の向上と持続的経営の実現に努めます。

株式会社エル技術コンサルタント

サステナビリティ経営方針

私たちエル技術コンサルタントは、社名の「エル」に込められた「人とのかかわりを大切にしていきたい」という決意のもと、地域社会から強く必要とされる会社であり続けるために、優れた技術で人・街・自然が美しく調和する持続可能で豊かな生活環境の実現に貢献してまいります。

経営理念

我が社は、豊かな生活環境を、優れた技術で創造する。
我が社は、発展し続け「人」から強く必要とされる企業であり続ける。

基本方針

※ 人生の目的は幸せになること。
※ 会社の目的は地域の要求に応えながら、発展することである。
我が社の社員は、人としてこれらの目的を達成するため、自ら考え率先して行動する。

事業に影響を与える環境変化

重要課題（マテリアリティ）

取組内容

主なステークホルダー

環境

- 自然災害の激甚化
- 循環経済の加速
- 環境保全への規制強化
- 脱炭素に向けた社会変化
- エネルギーコストの上昇

社会

- インフラの老朽化
- 人口減少・少子高齢化
- 建設技術者の減少
- 多様な価値観やライフスタイルの変化
- 働き方改革の進展

ガバナンス 経済

- コンプライアンス意識の高まり
- サイバー攻撃の増加
- 災害対応への取り組み強化
- サステナビリティ経営の重要性向上
- ステークホルダーのニーズ多様化
- 技術革新・DXの進展

地域の要求に応えながら、発展する

ガバナンス体制の強化

技術の練磨と継承

社員全員が活躍する職場づくり

環境に配慮した事業活動

- 地域の課題を解決する新たなサービスの提供と付加価値の向上

- コンプライアンス管理体制の強化
- 安全管理体制の強化

- 管理技術者の育成

- 組織の活性化および全社員が活躍できる労働環境の向上

- 環境負荷低減に寄与するサービスの提供

お客様・地域社会
従業員・協力会社
地球環境

お客様・地域社会
従業員・協力会社

お客様・地域社会
従業員・協力会社
地球環境

従業員

環境

サステナビリティ経営への取り組み

当社は国連が提唱する「持続可能な開発目標（SDGs）」に賛同し、持続可能な社会の実現に向けた積極的な取り組みを行ってまいります。

また、環境問題、労働負荷や人権問題など企業を取り巻く社会課題のうち、当社が将来にわたって事業活動を継続するために重要な課題をマテリアリティと定め、重点テーマを設定しております。

重点テーマの取り組みを通じて、経営のリスクを回避し、イノベーション創出の機会を捉えてまいります。

2025年9月 株式会社エル技術コンサルタント

【マテリアリティに基づく取組内容とKPI】

分類	重要課題	取組内容	KPI	目標値 (2030年度)	関連するSDGs
経済 ガバナンス	地域の要求に応えながら、発展する	地域の課題を解決する新たなサービスの提供と付加価値の向上	地域貢献を目的とした事業の開発件数	3件（2025年度から累計）	   
	ガバナンス体制の強化	コンプライアンス管理体制の強化	コンプライアンス研修実施件数	毎年2回以上	 
		安全管理体制の強化	BCP訓練実施件数	2025年度策定 2026年度から毎年1回	
社会	技術の練磨と継承	管理技術者の育成	管理技術者増員数	+ 15名（2024年度比）	  
	社員全員が活躍する職場づくり	組織の活性化および全社員が活躍できる労働環境の向上	組織の活性化および全社員が活躍できる労働環境向上を目的とした環境整備・制度構築件数	毎年1件以上	  
環境	環境に配慮した事業活動	環境負荷低減に寄与するサービスの提供	環境負荷を低減するコンサルティング提案件数	50件 (2030年までの累計)	  

【エル技術コンサルタントのサステナビリティ活動】

環境

- 林地開発行為を通じた持続可能な森林管理への貢献

➢ 環境アセスメントを通じた、野生生物生態系維持への貢献

➢ 廃棄物の削減・分別・リサイクルの推進
- 環境配慮型営業車両への段階的な切替

➢ 省エネの推進
(照明のLED化、節電、
本社・支店のオンライン会議(移動によるCO2排出の削減))
- ペーパーレス・作業効率化のためタブレット端末の導入

➢ オンデマンド印刷による無駄な用紙の削減

➢ さっぽろエコメンバー

社会

- インフラ整備のための物件調査（河川改修、道路拡幅等）

➢ 騒音・振動調査および家屋調査による事業損失防止

➢ 質の高い橋梁点検実施によるインフラ長寿命化への貢献
- 好事例の社内共有によるサービスの質向上

➢ 取引先と連携した、契約作業の電子化・効率化の推進

➢ 再開発事業の既存建物評価を通じた、災害に強い街づくりへの貢献
- 災害時の出勤要請協定対応

➢ ISO9001による顧客満足度の向上

➢ 公平な評価制度

経済・ガバナンス

- アルコールチェック体制の強化

➢ 個人情報保護テストによる社員教育、個人情報の鍵付きキャビネットへの保管
- 情報セキュリティ体制の強化
(セキュリティソフトの導入、USB禁止、ソフトのアップデート)

➢ 安全管理体制の強化
(安全大会や社内勉強会を通じた安全管理意識の徹底)
- ハラスメント相談窓口の設置

➢ ハラスメント研修の実施

➢ ストレスチェックによるメンタル把握